

中部技術事務所の災害対策用車両が参加

【平成30年度木曾三川連合総合水防演習・広域連携防災訓練】

中部地震津波対策
技術センター

中部技術事務所



平成30年5月27日、長良川右岸鶉飼い大橋下流河川敷(岐阜市長良雄総地先)にて開催の防災訓練に、中部技術事務所の待機支援車・対策本部車・照明車・衛星通信車が参加しました。

【開会式】

石井国土交通大臣も出席されました。



【展示エリア】にて、**対策本部車**を展示。たくさんの方がお越しになりました。拡幅すると**約13畳**の広さになり、現地対策本部として指揮や情報収集・会議などを行うためのスペースとなります。



衛星通信車は【ヘリによる被災状況調査】に参加。通信衛星を介して「国土交通省ヘリ～国土交通本省～演習会場」の間を通信。災害現場での通信手段として活躍します。



防災ヘリコプターからの映像

照明車と待機支援車は【TEC-FORCE派遣】として隊列を組んで会場を走行。この**照明車**は**全輪駆動**なので足元の悪いところへも出動可能で、夜間の災害復旧を支援します。**待機支援車**は現地作業員の待機スペースとして活用されます。